



余市町下水道中期ビジョン

(令和4年度～令和13年度)

「将来に向けて住みよいまちを支える持続可能な下水道」

令和4年6月 余市町下水道課

はじめに

「下水道」は、町民の安心・安全で快適な暮らしと良好な生活環境を守り、社会活動を支える重要なライフラインです。

本町では、生活環境の悪化および水質汚濁の進行に対処するため、昭和55年度（1980年度）から事業に着手して平成元年10月（1989年10月）より一部供用開始して、令和2年度末（2020年度末）で下水道処理人口普及率は81.2%となっています。

この間、国や北海道では今後概ね10年間で取組むべき下水道事業の方向性を示した下水道ビジョンを公表し、本町においても平成24年3月（2012年3月）に「余市町下水道中期ビジョン」（計画期間平成24年度～令和3年度）を策定し、町民の皆さまからのご理解とご協力を得ながら、下水道事業を着実に実施し、下水道の機能を維持してきました。

こうした中、本町の下水道は、老朽化した下水道施設（供用開始後30年以上経過）の増加や全国的に増加傾向にある自然災害（地震災害、浸水被害等）に加え、将来的な人口減少（少子高齢化社会）などに伴う下水道使用料収入の減少が予測される中、下水道事業を取り巻く情勢が極めて厳しい状況に直面しています。

このような背景においても、生活に欠くことのできない社会基盤施設である下水道を、将来にわたり良好かつ安定的な下水道サービスを提供するため、平成24年3月に策定した「余市町下水道中期ビジョン」の見直しを図り、今後10年間の下水道事業の方向性をとりまとめ、増加が続く老朽化施設、自然災害の備え、厳しさを増す経営環境への対応を重要な要点とする「余市町下水道中期ビジョン」を策定しました。

未来に向けて住みよいまちを支える持続可能な下水道事業を推進してまいります。

余市町下水道中期ビジョン

目 次

第1章 策定にあたって	1
1. 目的	1
2. 計画期間	2
3. 位置づけ	3
4. 「下水道ビジョン」で定める主な事項	4
第2章 下水道事業の概要	6
1. 余市町の概要（位置・地勢および人口の推移）	6
2. 下水道のあゆみ	8
第3章 現状と課題	13
1. 汚水処理の課題	13
2. 水環境の課題	15
3. 自然災害の課題	16
4. 下水道施設の課題	18
5. 下水道経営の課題	24
6. 町民理解の促進	32
第4章 基本方針と基本目標	34
1. 基本理念	34
2. 基本方針	35
第5章 取組の方向性と取組内容	37
1. 構成	37
2. 取組の方向性	38
3. 取組内容	41
第6章 中期ビジョンの実現に向けて	46
1. 進行管理	46
2. 点検・見直し	47
第7章 経営戦略	48
1. 経営戦略	48
参考資料	56
1. 下水道アンケート	56